

みなさんこんにちは、毎日暑い日が続いていますね。
今回は認知症について紹介させていただきます。



認知症ってどんな病気？

認知症とは、様々な脳の病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に低下し、認知機能(記憶、判断力など)が低下して社会生活に支障をきたした状態を言います。

	加齢によるもの忘れ	認知症によるもの忘れ
体験したこと	一部を忘れる 例) 朝ごはんのメニュー	全てを忘れている 例) 朝ごはんを食べたこと自体
もの忘れの自覚	ある	ない (初期には自覚があることが少なくない)
日常生活への支障	ない	ある
症状の進行	極めて徐々にしか進行しない	進行する



* 認知症の主な種類と特徴 *

- *アルツハイマー型...物忘れから始まる場合が多い。段取りが立てられない、気候にあった服が選べない、薬の管理ができないなど。
- *レビー小体型...幻視(小さな虫など)、人物誤認、睡眠の乱れ、小刻み歩行、手足のこわばり、転倒など。
- *前頭側頭型...本人の意図に関わらず社会秩序やルールを守れなくなる(例:信号を守れない、羞恥心があくなる、万引きをする)
- *脳血管性...アルツハイマー型と比べて早いうちから歩行障害が出やすい、脳卒中の再発予防により進行を軽減できる。



認知症かな?と思ったら、かかりつけ医の先生や地域包括支援センターにご相談ください。

地域包括支援センター喜寿苑

豊橋市前芝町加藤 86 番地

TEL 0532-35-6770



